

ピックアップ事例



HMネット（平成25年稼働）

広島県医師会・広島県（広島県）

☎ 082-568-2117

📄 [公式ホームページ](#)

※平成30年3月時点

全体概要

- 概要
- 特徴
- 成功要因
- ネットワーク構築時の苦労
- 構築する方へのメッセージ

計画Step

- 1. 地域課題、要求事項の抽出
- 2. 必要性の検討
- 3. 事業概要の決定
- 4. 事業運営主体の組織の設置
- 5. 個人情報保護方針などの作成
- 6. ガイドライン・標準化規格などの確認
- 7. システム化方針決定

構築Step

- 1. 工程管理
- 2. 仕様書作成・調達
- 3. 要件定義・設計
- 4. 構築
- 5. テスト

運用Step

- 1. 運用に向けた文書作成
- 2. システム運用保守体制決定
- 3. 参加機関の募集・説明・契約

構築Step

1. 工程管理

工程管理は、医師会事務局および各事業者が担った。

2. 仕様書作成・調達

指定事業者の入札を行い、三菱系のジャパンネットが応札した。同時に技術的支援として県内の事業者「AID」「プロノテック」、島根の「まめネット」構築に関わった「テクノプロ」が参加した。

3. 要件定義・設計

SS-MIXパッケージを独自にカスタマイズしたものを採用し、施設ごとの電子カルテに備わった開示システムには依存しないこととした。

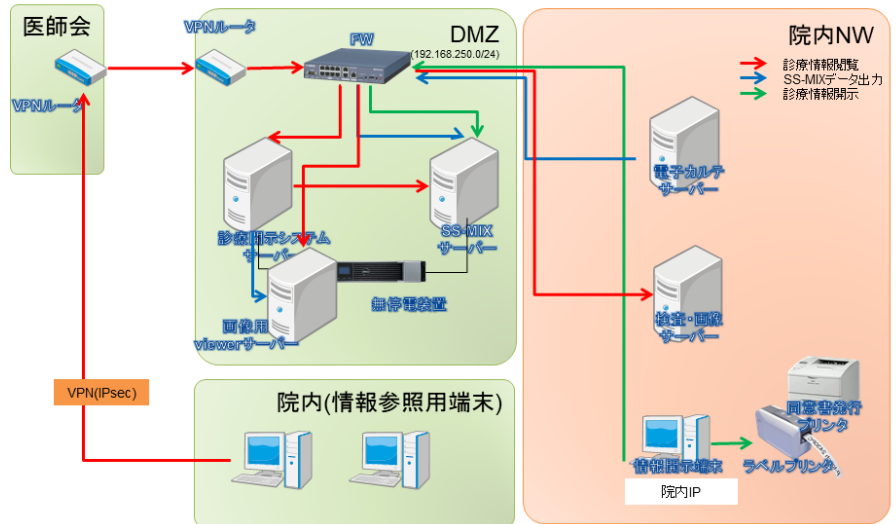
図表：開示病院のシステム構成イメージ

- 4. 設備工事・導入
- 5. 参加患者募集
- 6. 評価・課題整理

更改Step

- 1. 改善事項検討

開示病院のシステム構成イメージ



出所：広島県医師会提供資料

4. 構築

主なアプリケーションは7つとなった。

1) 2) が病診連携機能、その他がグループウェアによる連携機能となる

1) 診療情報開示システム

中核病院が診療情報を開示したデータを、他病院・診療所が参照するというのが基本的な使われ方となる。

2) 地域連携パスシステム

以前から紙ベースで行われていた疾患別の地域医療連携パスを電子化したデータである。現在、「脳卒中」「認知症」「胃がん」の3つの地域医療連携パスのデータが共有されている。

3) 電子お薬手帳システム

参加する調剤薬局から処方・調く・p> <, 剤のデータを収集し、残薬管理や重複処方防止に役立てている。

4) 在宅医療支援ツール

在宅医療を行う医師が代診を依頼する場合に患者情報を共有するための「共同在宅支援システム」と、看護師・介護士をはじめとした多職種が情報共有を行うための「在宅医療／介護支援システム」の2つがある。

5) 健診・検査共有システム

HMネットに参加する臨床検査施設からデータを共有し、医療機関が参照する。現在はモデル事業となった福山エリアの一事業者が参加しており、ここで行われた健診と診療所が外注した検査データが開示されている。今後は各地の医師会立の臨床検査施設をはじめ、他施設にも広げていく予定である。

6) 救急支援・災害対策システム

HMネットに蓄積されたデータのうち、患者の基本情報や処方情報などを「ミニマムデータ」として集約し、救急時や災害時に役立つシステムである。「ミニマムデータ」構築の仕組みは既に完成しているものの、消防本部との連携構築が途上であり、本格的な稼働には至っていない。ここで一番の課題となっているのはHMネットの加入率である。消防本部からは、「加入率が低すぎると緊急時に検索する手間や導入コストの意味がない」と意見されており、HMネットの参加率が高い地域から試験的に導入することを検討している。本格運用後には、1) の診療情報や3) の処方情報も活用する構想である。

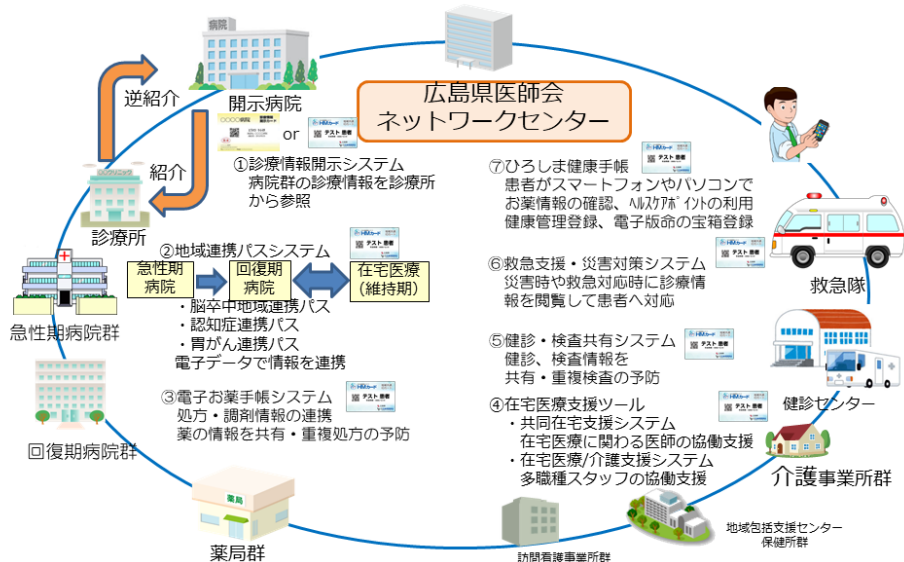
7) ひろしま健康手帳

利用者が自分の健康情報を登録・閲覧・管理する機能であり、3)の処方情報を確認できる。この他、以下の機能がある。

- ・「命の宝箱」：救急時の診療希望を事前に申告した用紙を電子化して保存できる
- ・「ひろしまヘルスケアポイント」：スマホアプリで体重やバイタルを管理し、歩数などに応じてポイントがつく

図表：HMネットの機能

HMネットの機能（コンテンツ）について



出所：広島県医師会提供資料

5. テスト

一部の地域・中核病院をモデル事業として限定的に情報連携をスタートさせる手法を採ったため、特別なテスト期間は設けなかった。

- ＜ 全体概要
- ＜ 計画Step
- ＜ **構築Step**
- ＜ 運用Step
- ＜ 更改Step

＜ピックアップ事例一覧へ戻る

＜ TOPへ戻る

ページの先頭へ戻る ▲

- ＜ 医療情報連携ネットワークはなぜ必要？
- ＜ 医療情報連携ネットワークをどう作る？
- ＜ 医療情報連携ネットワークの具体例を見る
- ＜ 出発点は地域医療を良くしたいという思い
- ＜ 医療情報連携ネットワークの構築手順
- ＜ 医療情報連携ネットワークの導入効果
- ＜ 実施のポイント

医療情報連携ネットワークの構築

医療情報連携ネットワークの構築

＞ 利用者の声（導入効果）

＞ 利用者の声（苦労した点、成功要因）

＞ ガイドライン、書式例など

＞ 医療情報連携ネットワークとは

＞ データで見る

＞ ピックアップ事例

＞ 事例を探す

＞ 構築手順

＞ 構築手順について

＞ Step1：計画

＞ Step2：構築

＞ Step3：運用

＞ Step4：更改

＞ FAQ

＞ 用語集

＞ お役立ち情報

＞ リンク集

＞ 資料ダウンロード

プライバシーポリシー・免責事項

お問い合わせ

Copyright © Ministry of Health, Labour and Welfare, All Right reserved.